



2022年11月14日

各 位

会 社 名 トレイダーズホールディングス株式会社
代表者名 代表取締役会長兼社長 金丸 貴行
(東証スタンダード市場・コード 8704)
問合せ先 常務取締役 新妻 正幸
(TEL 03-4330-4700 (代表))

連結業績予想の修正に関するお知らせ

当社は、最近の業績動向を踏まえ、2022年5月16日に公表いたしました2023年3月期の通期連結業績予想を下記のとおり上方修正いたしましたのでお知らせいたします。

記

1. 通期連結業績予想値の修正

2023年3月期の通期連結業績予想修正 (2022年4月1日～2023年3月31日)

(単位：百万円)

	営業収益	営業利益	経常利益	親会社株主に 帰属する当期 純利益	1株当たり 当期純利益
前回発表予想 (A)	8,500	2,400	2,400	1,900	65円19銭
今回修正予想 (B)	8,900	3,000	3,000	2,400	82円88銭
増減額 (B-A)	400	600	600	500	
増減率 (%)	4.7	25.0	25.0	26.3	
(ご参考) 前期実績 (2022年3月期)	7,082	2,372	2,360	2,189	75円12銭

<修正の理由>

2023年3月期通期連結業績予想を検証した結果、2022年5月16日に公表した2023年3月期の通期連結業績予想(以下、「従来予想」といいます。)と乖離が生じたので、通期連結業績予想値を修正することといたしました。

営業収益は、従来予想を400百万円上回り8,900百万円となる見込みです。これは主に、連結子会社であるトレイダーズ証券株式会社におきまして、積極的なマーケティング施策及び顧客への様々なキャンペーン効果により顧客預り資産が順調に増加したことに加え、外国為替市場が活況を呈したことにより当第2四半期連結累計期間のトレーディング収益が従来予想を上回ったことによります。

営業利益及び経常利益は、従来予想を600百万円上回り3,000百万円となる見込みです。これは主に、営業収益が従来予想を400百万円上回る見込みに加え、販売費及び一般管理費の見直しを行った結果、下期において新たに本社移転に伴う費用は発生するものの、取引関係費及び人件費等の年間支出が従来予想を下回る見込みであること等によります。

以上の結果、親会社株主に帰属する当期純利益は従来予想を上回る見込みです。

以上

ご注意：本資料に記載しております業績に関する予想値は、いずれも本資料の発表日現在において入手可能な情報による判断及び仮定に基づくものであり、実際の業績は当該予想と異なる場合がありますので、予めご了解ください。